

**文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会（第2回）**  
**議事要旨**

1. 日時 平成25年8月23日（金）15:30～16:00
2. 場所 中央合同庁舎第7号館東館（文部科学省）3階 3F2 特別会議室
3. 出席者（委員） 西村幸夫部会長、稲葉信子委員、内田篤呉委員  
五味文彦委員

（文化庁）青柳長官、河村次長、石野文化財部長、  
大和文化財鑑査官、榎本記念物課長、  
小林世界文化遺産室長、本中記念物課主任文化財調査官  
西記念物課文化財調査官、その他関係官

**4. 議事要旨**

今日の審議を非公開で行うこととし、審議後に議事要旨を公表することとされた。

- （1） 本年度の世界文化遺産推薦候補について、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」を文化審議会として推薦候補とすることが了承された。
- （2） 稼働中の産業遺産を含む産業遺産群「明治日本の産業革命遺産 九州・山口とその関連地域」について、内閣官房から保全方策の妥当性の評価と遺産価値の評価について意見を求められたことを受け、審議が行われ、文化審議会として意見を提出することとされた。
- （3） 部会長からは、政府において、本日の審議の結果を踏まえて、今後の推薦手続きを適切に進めてもらいたいとの発言があった。

※この議事要旨は、事務局が作成した暫定版であり、今後、内容が一部変更される可能性があります。